



一歩前進

第5号
9月26日発行
文責：林

重点目標：自分も人も大切に考動(こうどう)する笑顔いっぱい湯浦っ子
育てたい資質・能力：共感力(やさしく) 探究力(かしこく) 協働力(たくましく)

実り多き秋となるように・・・

2学期がスタートして、早3週間が経過しました。9月早々にはPTAの草刈りを実施いただき有り難うございました。まだまだ日中は暑いですが、落葉や彼岸花の開花など、季節は確実に進んでいることをうかがえます。朝のボランティアとして、玄関前の落ち葉清掃に取り組む子供の姿を日々見られるようになりました。

さて、2学期早々に学校訪問が実施されました。芦北教育事務所や芦北町教育委員会から約20名、地域から3名が来校され、本校の子供たちの様子や学校施設、管理資料等をつぶさにご覧いただき、ご指導やご助言をいただきました。指導の中で、「地域や家庭で愛情いっぱいに育てられている子供たちの素直な言動が印象的でした。どうぞ、中学校終了までの学びを連続させ、健やかな学びの保障をお願いします」という言葉がとても印象に残りました。改めて、職員と保護者、そして地域が一体となった、湯浦小らしい、湯浦小だからできることを、共に考え、実行していく、「共育」を推進していこうと、強く思いました。参観授業においては、緊張している子供もいましたが、しっかり先生や友達の話聞き、問いに真剣に向き合い、発表をしようとする姿が多く見られ、その子供の姿を評価いただきました。

2学期は、見学旅行や修学旅行、音楽会、陸上記録会など多くの体験学習の場が用意されています。さらに、湯小っ子フェスティバルやひまわり集会など、多くの人と触れ合ったり、自らの学びを表現したりする行事も計画されています。子供一人一人のよさが十分に発揮され、「よかった」と言える実り多き秋となることを祈念します。

そのように子供を伸ばしていくために、一学期の評価結果(児童・保護者)から、取り組んでいくべきことを考えてみました。★子供の姿に関連する事項のみを紹介します。

4段階で評価しました。(4:できた 3:少しできた 2:あまりできなかった 1:できなかった)

「4:できた」「3:少しできた」といった肯定的な評価の割合が概ね80を超えていました。有り難いことです。ここでは、課題を明確にするために、「4:できた」のみの回答割合を示します。

	児童	教師	保護者
①進んで気持ちのよいあいさつをする。	58	40	45
②先生や友達の話最後まで聴く。	63	0	52
③毎日楽しく学校に来る。	63	60	81
④自分の考えを進んで書いたり、発表したりする。	52	30	45
⑤宿題をしたり、自分を伸ばす家庭学習に取り組んだりする。	65	78	47
⑥本を、月に3冊以上読む。	47	67	34
⑦外で元気に遊んだり、体育の時間に一生懸命運動したりする。	70	30	73
⑧早寝・早起き・朝ご飯、歯磨き、メディア時間を守る。	43	0	32
⑨掃除・片付け、電気や水の節約	64	20	26
⑩学校や社会のきまりを守り、安全に注意して生活する。	61	0	62
⑪人のことを大切に言葉遣いをし、協力して仲良く生活する。	58	10	44

【課題解決に向けて】

- ①②「あいさつ」「話の聴き方」については、授業や集会、児童会活動等、継続して取り組みます。
- ③学級における仲間作りを大事にしつつ、アンケートや面談等を活用し、楽しい学校作りを推進します。
- ④研究授業や日々の授業参観、児童アンケートの活用により、表現力をつけていきます。
- ⑤計画表等を活用し、家庭学習の充実に努めていきます。
- ⑥図書委員会で各種イベントを行い、読書意欲の喚起をします。
- ⑦強化すべきポイントに沿った体育委員会のイベントや授業中の取組により、体力向上に努めます。
- ⑧湯浦中学校区「くまもと早ね・早おき・いきいきウィーク」の結果を活用し、課題解決にPTAと協働していきます。
- ⑨児童会活動を活用し、環境整備と環境保全の意識向上に努めます。
- ⑩日々の交通安全指導を継続します。
- ⑪「親しき仲にも礼儀あれ」ということで、「さん」や「くん」をつけて互いに呼び合うことを大事にしています。



「くまもと 早ね・早おき いきいきウイークへのご協力ありがとうございました」

参考までに、就寝時刻とメディア使用時間に関する結果をお知らせします。子供の健やかな成長を考えた時に、睡眠時間の確保や、メディアとの関わりは昨今特に配慮を要する事項です。ご家庭でも話題にさせていただき、生活習慣を見直すきっかけにいただければ、幸いです。

●就寝について・・目標就寝時刻は、芦北町の小中学校共通です。

1・2年生の目標就寝時刻【21時】	達成状況：【約40%】
3・4年生の目標就寝時刻【21時30分】	達成状況：【3年約70%、4年約45%】
5・6年生の目標就寝時刻【22時】	達成状況：【約80%】

●メディア使用時間【2時間以上使用割合】

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
22%	25%	6%	36%	47%	31%

読書の秋に「本」に触れ合う機会を増やしましょう

第2学期の始業式で、1学期読書冊数の多かった子供の表彰をしました。

1～3年生の部：第1位65冊、第2位60冊、第3位52冊

4～6年生の部：第1位44冊、第2位42冊、第3位30冊

図書委員会では、様々な取組を計画しています。朝の読み聞かせもスタートしました。秋の夜長に、時にはメディアを消して、読書する時間をご家庭でも確保されては、どうでしょうか。



体験学習で伸びる①「4年生社会科見学」

9月25日(木)、スクールバス2台で、石匠館と通潤橋の見学に行きました。HPでもお知らせしたとおり、楽しく学ぶよい機会となりました。集団で乗り物を利用して移動し、現地で学ぶことは、子供を伸ばす上でとても重要です。

例えば、次のようなことを事前に考えて学習を構想します。

- ◎事前の学習を十分行っているか？(学習内容や集団行動等)
- ◎移動中や現地で、安全に、行動できるか？
- ◎現地で説明等してくださる講師に感謝の気持ちを示せるか？
- ◎現地で見聞したことから確かな学びを得ることができるか？
- ◎事後に学びの成果と課題を整理し、次に生かすことができるか？

大好きな友達とバスでいっしょに見学に行くというだけで、子供たちは興奮するものです。興奮すると思わぬ行動をするものです。いろいろな失敗があっても当然です。しかし、このような体験をとおして、大きく伸びるのも事実です。今回の見学では、見学地における学習態度や知識の多さを随分と褒めていただきました。また、担任の指示をよく聞き、危険な通潤橋の上でも、落ち着いて行動できていました。これまでの学びの成果を多く見ることができました。早朝からお弁当の準備をいただいた保護者の皆様の愛情に感謝いたします。



大好きな友達とバスでいっしょに見学に行くというだけで、子供たちは興奮するものです。興奮すると思わぬ行動をするものです。いろいろな失敗があっても当然です。しかし、このような体験をとおして、大きく伸びるのも事実です。今回の見学では、見学地における学習態度や知識の多さを随分と褒めていただきました。また、担任の指示をよく聞き、危険な通潤橋の上でも、落ち着いて行動できていました。これまでの学びの成果を多く見ることができました。早朝からお弁当の準備をいただいた保護者の皆様の愛情に感謝いたします。

←9月26日(金)朝 彼岸花満開!

朝のゴミ出しの手伝いをする児童→

